安全データーシート

作成日： 2025/4/1
改定日： 2025/4/1
バージョン： 1

1　化学品及び会社情報

化学品の名称　：ラッカーシンナー＃３６０
供給者の会社名称　：日亜ペイント株式会社
担当部門　：技術部
住所　：大阪府交野市幾野5-6-12

電話番号　：072-892-6101
緊急連絡電話番号　：072-892-6101
ファクシミリ番号　：072-892-6105
作成日　：2025/4/1

推奨用途及び使用上の制限

用途セクター[SU]　：　工業使用
推奨用途　：　コーティング剤および塗料、充填剤、接合剤、希釈剤
使用上の制限　：　データなし

2　危険有害性の要約

GHS分類：

引火性液体:区分2
急性毒性　吸入（蒸気）:区分4
皮膚腐食性/刺激性:区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:区分1
生殖毒性:区分1A
特定標的臓器毒性（単回ばく露）:区分1（中枢神経系　視覚器 全身毒性）
特定標的臓器毒性（単回ばく露）:区分2（血液系 呼吸器系 肝臓 腎臓）
特定標的臓器毒性（単回ばく露）:区分3（気道刺激性、麻酔作用）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）:区分1（中枢神経系 腎臓　視覚器）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）:区分2（血液系）
水生環境有害性 短期（急性）:区分2
水生環境有害性　長期（慢性）:区分3
生殖毒性(授乳に対する又は授乳を介した影響):追加区分

注：急性毒性吸入（蒸気）の不明成分は8%。 急性毒性吸入（粉塵/ミスト）の不明成分は100%。

GHSラベル要素　：

絵表示

注意喚起語：　危険

危険有害性情報：

・ 引火性の高い液体及び蒸気 。
・ 皮膚刺激 。
・ 重篤な眼の損傷 。
・ 吸入すると有害 。
・ 呼吸器への刺激のおそれ 。
・ 眠気又はめまいのおそれ 。
・ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 。
・ 授乳中の子に害を及ぼすおそれ 。
・ 臓器の障害（中枢神経系　視覚器 全身毒性)。
・ 臓器の障害のおそれ（血液系 呼吸器系 肝臓 腎臓)。
・ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害（中枢神経系 腎臓　視覚器)。
・ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ（血液系)。
・ 水生生物に毒性 。
・ 長期継続的影響によって水生生物に有害 。

注意書き：

【安全対策】
・使用前に取扱説明書を入手すること。
・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
・熱、高温のもの、火花、裸火、及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
・容器を密閉しておくこと。
・容器を接地しアースをとること。
・防爆型の[電気機器/換気装置/照明機器]を使用すること。
・火花を発生させない工具を使用すること。
・静電気放電に対する措置を講ずること。
・粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
・粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
・妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。
・取り扱い後は手をよく洗うこと。
・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
・屋外または換気の良い場所でだけ使用すること。
・環境への放出を避けること。
・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】
・皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
・皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水[又はシャワー]で洗うこと。
・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
・ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
・暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。
・直ちに医師に連絡すること。
・気分が悪い時は、医師に連絡すること。
・気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
・特別な処置が必要である（このラベルの注意書きを見よ）。
・皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。
・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
・火災の場合：消火するために粉末ＡＢＣ消火器を使用すること。

【保管】
・換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
・換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
・施錠して保管すること。

【廃棄】
・内容物/容器を(国際、国、都道府県、市町村の規則に従って）廃棄すること。

他の危険有害性　：

3　組成及び成分情報

混合物

成分名	濃度 %	CAS No.	PRTR種類	労働安全衛生法-通知義務	毒物及び劇物取締法	化審法整理番号	化審法対象物質
酢酸エチル	9.80%	141-78-6		●		2-726	優先評価化学物質
ブチルセロソルブ	2.00%	111-76-2	第15項を参照	●		2-407	優先評価化学物質
メタノール	14.30%	67-56-1		●			
トルエン	62.40%	108-88-3	第15項を参照	●		3-2	優先評価化学物質
酢酸ブチル	7.70%	123-86-4		●			
イソブタノール	3.80%	78-83-1		●			

濃度限界未満だがSDS作成濃度以上の成分　：

ブチルセロソルブ, 2%, 生殖毒性区分２；

4　応急措置

応急措置の描写

全般的な注意事項　：

疑わしい場合や症状が現れている場合は、医師に相談すること。

吸入した場合　：

被災者を空気の新鮮な場所に移し、暖めて安静にさせること。　呼吸困難または呼吸停止のときは、人工呼吸を開始すること。　蒸気を吸い込んだ場合、中毒症状は数時間後に初めて現れることがあるので、必ず医者にかかること。

皮膚に付着した場合

直ちに以下のもので洗浄すること:

水とせっけん

熱い溶解物に触れた際には、（次のもの）で皮膚を手当てすること:

非該当

使用してはならない洗浄液：

データなし

眼に入った場合：

眼の刺激があれば眼科医にかかること。　直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと。

飲み込んだ場合　：

直ちに医師の診断/手当てを受けること。　被災者の意識があるときは、吐かせること。

飲み込んだ場合、直ちに（以下のものを）飲ませること:
データなし

応急措置をする者の保護に必要な注意事項：
応急処置： 自己防護に留意すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状
以下の症状が表われ得る:
頭痛　腹痛　めまい　吐き気

影響 ：
意識不明状態

医師に対する特別な注意事項 ：
症状に応じて処置すること。

特別な治療 ：
データなし

5　火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 ：
アルコール耐性の泡　二酸化炭素（CO2）　乾燥した砂

使ってはならない消火剤 ：
棒状注水

火災時の特有な危険有害性

危険有害な燃焼生成物 ：
二酸化炭素（CO2）　一酸化炭素

消火作業者へのアドバイス

消火作業者の保護具 ：
自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。

その他のデータ:
汚染された消火用水は、分別して回収すること。　排水管や自然水系に流入させないこと。　安全に実行可能であれば、破損していない容器を危険区域から遠ざけること。　閉鎖空間で二酸化炭素を使用する場合は注意すること。二酸化炭素は酸素を置換し得る。

6　漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

人体に対する注意事項 ：
個人用の保護具を使用すること。

保護具 ：
適切な呼吸保護具を用いること。

緊急時の措置 ：
すべての発火源を除去すること。　十分に換気をすること。　人々を安全な場所に避難させること。

環境に対する注意事項 ：
下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。　より広い面積への広がりを防ぐこと（例えば、堰き止めるあるいはオイルを遮断する）。　ガス漏れ、あるいは自然の水系、土壌、下水道に漏洩する際には、担当当局に連絡すること。

封じ込め及び浄化の方法・機材

封じ込めに関して
取り除くために適した材質:
砂　珪藻土

浄化にあたって

希釈あるいは中和のために適した材料:

データなし

他の項を参照 ：

安全取扱い: 参照箇所 第7項　廃棄物処理: 参照箇所 第13項　個人用保護具: 参照箇所 第8項

7　取扱い及び保管上の注意

取扱い

防護措置

安全な取扱いの為のアドバイス

忌避事項 ：

蒸気またはミスト/エアゾールの吸入　皮膚接触　目との接触

取り扱い時に充填するガス：

非該当

取り扱い時に充填する液体：

非該当

注意事項 ：

容器は、注意深く開いて取り扱うこと。　換気のよい場所でのみ、使用すること。　その材料は、むき出しの光源、炎、およびその他の発火源から離れた場所に限って用いること。　人身用防護装備を身に付けること（第8章を参照)。　製品を取り出した後は、必ず容器を密閉すること。

火災防止のための措置

湿潤状態を保持するための物質：

非該当

混合禁止物質：

酸化剤

隔離すべき物質：

可燃性物質　酸化剤

注意事項 ：

静電気対策を講じること。　発火源から遠ざけておくこと － 禁煙。　熱源（例えば、高温の表面）、火花や裸火から遠ざけておくこと。　慎重に取り扱うこと－衝撃、摩擦、打撃を回避すること。　蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成する可能性がある。　爆発の危険があるため、その蒸気の地下室、煙道、下水への流入を防ぐこと。　製品は熱くなると、可燃性の蒸気を発生する。

エアゾールおよび粉塵生成を回避するための対策

充填、計量、サンプリング時に使用すべき装置 ：

データなし

以下のタイプの局所換気を用いること:

データなし

環境に対する注意事項 ：

マンホールや下水道は、製品が流入するのを防ぐこと。

特定の要求あるいは取り扱い規則 ：

製品を吸収したぞうきんを、ズボンのポケットの中に携行しないこと。

一般的な労働衛生上の注意事項 ：

皮膚、眼、衣服との接触を避けること。　汚れが付着し、濡れた衣服は、脱衣すること。　汚れた衣服は、再使用する前に、洗わなければならない。　製品の取り扱い後、直ちに念入りに皮膚を洗浄すること。

保管

包装材料

容器または設備向けに適切な材料:

溶媒耐性のある材料

容器または設備向けには、不適切な材料:

データなし

共同貯蔵に関する注意事項

保管分類　：

その他、潜在的な爆発性有害物質

混触禁止物質　：

可燃性物質　酸化剤

保管条件に関するその他情報　：

加熱すると、圧力上昇し破裂する危険がある。　容器は破損から守ること。　容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。

8　ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

ばく露限界値：

成分	CAS NO.	国	許容濃度		最大許容濃度		管理濃度	
			mg/m3	ppm	mg/m3	ppm	mg/m3	ppm
トルエン	108-88-3	JP	188	50				20
メタノール	67-56-1	JP	260	200				200
酢酸エチル	141-78-6	JP	720	200				200
酢酸ブチル	123-86-4	JP	475	100				150
ブチルセロソルブ	111-76-2	JP			97	20		25
イソブタノール	78-83-1	JP	150	50				50

生物学的限界値　：

成分	CAS NO.	国	単位	限界値	パラメータ
トルエン	108-88-3	JP	mg/L	0.06	toluene
メタノール	67-56-1	JP	mg/L	20	Methanol
ブチルセロソルブ	111-76-2	JP	mg/g creatinine	200	Butoxyacetic acid

ばく露制御

設備対策

最初に：　取扱い設備は防爆型を使用すること。

物質/混合物の使用中におけるばく露防止の関連対策　：

屋内使用の場合、装置を密閉化し、局所排気装置又は全体排気装置を設置する。取扱いの作業場には、洗眼器と安全シャワーを設置する。

ばく露を防ぐための技術的な対策：

空気中の濃度を職業ばく露限界以下に保つため、局所排気と全体換気を行う。

個人用保護具

眼の保護具

適切な眼の保護:

保護眼鏡　ゴーグル

注意事項:

手の保護具

適切な手袋の種類:

保護手袋

適した材料:

ブチルゴム

要求される特性:

耐溶剤性

注意事項:

前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護具:

化学物質耐性の安全靴　保護前掛け

要求される特性:

耐溶剤性

推奨される材料:

データなし

呼吸用保護具

呼吸用保護具が必要なケース：

暴露限界値の超過。　不十分な換気。　長期にわたる暴露。

経験的に呼吸用保護具が必要な作業：

データなし

適切な呼吸用保護具:

ABEK-P3　ABEK-P2

注意事項：

技術的な吸引または換気対策が、不可能もしくは不十分ならば、呼吸保護具を着用しなければならない。　呼吸保護具は、製品を取り扱うとき、発生する可能性がある有害物質の最大濃度（ガス、蒸気、エアロゾル、粒子）に見合う等級のフィルターを使用すること。この濃度を上回るときは、自給式呼吸保護具を利用すること。　使用前に、漏れ/透過がないかどうかを点検すること。

環境ばく露管理

ばく露を防ぐための技術的な対策

排気ガス洗浄に用いるフィルターのタイプ　：

データなし

排ガス洗浄に用いる再生・削減技術　：

データなし

排水に適用する化学処理方法　：

中央生物学的排水処理　下水汚泥処理、例えば熱的汚泥減量　吸着

9　物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	データなし
臭い	有機溶剤臭
融点/凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	64.10℃～110.60℃
可燃性	データなし
爆発下限界・爆発上限界/可燃限界	1.3～37.0%
引火点	5℃
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	非水溶性
n-オクタノール/水分配係数(log値)	データなし
蒸気圧	5000Pa
密度及び/又は相対密度	0.86±0.1
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10　安定性及び反応性

反応性　：

熱に不安定。

安定性　：

この混合物は、推奨される保存条件、使用条件、温度条件の下では化学的に安定である。

危険有害反応可能性

溶融した場合:
データなし
気化した場合:
容器破裂の危険
凍結した場合:
データなし
避けるべき条件
乾燥状態:
データなし
隔離された状態：
データなし
微細分散/噴霧/ミストの状態　：
爆発危険性
暖めた場合:
爆発危険性　容器破裂の危険
光が影響する場合:
データなし
衝撃や圧力の影響を受けた場合：
爆発危険性　容器破裂の危険
空気流入の場合:
データなし
貯蔵時間を超えた場合:
データなし
貯蔵温度を超えた場合:
容器破裂の危険
混触危険物質
避けるべき物質:
強酸化剤　酸化剤
危険有害な分解生成物　：
熱分解により、刺激性の気体や蒸気が放出する可能性がある。
追加情報　：
非該当

11 有害性情報

毒性学的影響に対する情報　：

急性毒性　経口
ブチルセロソルブ(区分4)LD50 470mg/kg/メタノール(区分4)LD50 1400mg/kg
急性毒性　経皮
ブチルセロソルブ(区分3)LD50 435mg/kg
急性毒性　吸入（蒸気）
ブチルセロソルブ(区分2)LC50 450ppm/トルエン(区分4)LC50 4800ppm/酢酸エチル(区分4)LC50 14640ppm/イソブタノール(区分4)LC50 6336ppm
皮膚腐食性/刺激性
ブチルセロソルブ(区分2) /トルエン(区分2) /イソブタノール(区分2)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
ブチルセロソルブ(区分2A) /トルエン(区分2B) /酢酸エチル(区分2B) /酢酸ブチル(区分2B) /メタノール(区分2A) /イソブタノール(区分1)
生殖毒性
ブチルセロソルブ(区分2) /トルエン(区分1A) /メタノール(区分1B)
特定標的臓器毒性（単回ばく露）
ブチルセロソルブ(区分1) /ブチルセロソルブ(区分3（麻酔作用）) /トルエン(区分1) /トルエン(区分3（気道刺激性）) /トルエン(区分3（麻酔作用）) /酢酸エチル(区分3（気道刺激性）) /酢酸エチル(区分3（麻酔作用）) /酢酸ブチル(区分3（気道刺激性）) /酢酸ブチル(区分3（麻酔作用）) /メタノール(区分1) /メタノール(区分3（麻酔作用）) /イソブタノール(区分3（気道刺激性）)

特定標的臓器毒性（反復ばく露）
ブチルセロソルブ(区分1) /トルエン(区分1) /メタノール(区分1)
誤えん有害性
トルエン(区分1)

物理的、化学的及び毒性学的特性に関係する症状

経口摂取の場合 ：
データなし

皮膚接触の場合 ：
皮膚の脱脂作用がある。

吸入した場合 ：
吸入すると、吐き気、めまい、腹痛、頭痛などを引き起こす可能性がある。

追加他情報 ：
適切な呼吸保護具を使用すること。　保護衣服。　ゴム手袋。

12 環境影響情報

生態毒性 ：

108-88-3、トルエン：
藻類：Chlorella vulgaris(クロレラ)EC50(mg l)245(24-h)
Scenedesmus subspicatus(セネデスムス)EC50(mg/L)160(48-h)Selenastrum capricornutum(セレナストラム)EC50(mg/L)> 433(96-h):
甲殻類：Daphnia magna(オオミジンコ)EC50(mg/L)19.6(48-h):遊泳阻害
魚類：Brachydanio rerio(セブラフィッシュ)LC50(mg/L)25(48-h)Cyprinodon variegatus(シープスヘッドミノー)LC50(mg/L)13(96-h)Gambusia affinis(カダヤシ)LC50(mg/L

)1,180(96-h)Lepomis macrochirus(ブルーギル)LC50(mg/L)24(96-h)Poecilia reticulata(グッピー)LC50(mg/L)59.3(96-h)
その他Photobacterium phosphoreum(発光細菌)EC50(mg/L)19.7(30-min)
111-76-2、2-ブトキシエタノール：
藻類： Scenedesmus quadricauda(セネデスムス)EC50(mg/L)900(7-d) ： 増殖阻害(LOEC), 甲殻類Daphnia magna(オオミジンコ)EC50(mg/L)1,720(24-h) ： 遊泳阻害,
魚類： Menidia beryllina(タイドーウオーターシルバーサイド) LC50(mg/L) 1,250(96-h) Lepomis macrochirus(ブルーギル) LC50(mg/L) 1,490(96-h)

残留性・分解性 ：

108-88-3、トルエン：
好気的：良分解(化審法)2 週間で100mg/L BOD から算出した分解度は112～129%嫌気的：報告なし。非生物的：OH ラジカルとの反応性； 対流圏大気中では、速度定数 = 6.1×10^-12 cm3/分子・sec12)、OH ラジカル濃度 = 5.0
×10^5～1×10^6 分子/cm3 とした時の半減期は1～3 日と計算される。
111-76-2、2-ブトキシエタノール：
好気的：良分解 BOD から算出した分解度 96%
嫌気的：報告なし。
非生物的：OH ラジカルとの反応性；
対流圏大気中では、速度定数 = 2.3×10^-11 cm3/分子・sec(25℃)で、OH ラジカル濃
度を5×10^5～1×10^6 分子/cm3 とした時の半減期は8～17 時間と計算される。

生体蓄積性 ：

108-88-3、トルエン： 報告なし。
111-76-2、2-ブトキシエタノール： 報告なし。

土壌中の移動性 ：
データなし

オゾン層への有害性 ：
108-88-3、トルエン： 該当せず
111-76-2、2-ブトキシエタノール： 該当せず

追加環境毒性学情報：
製品は、前処理（生物学的下水処理場）なしに、自然水系に流さないほうがよい。　地域の排水規定を守ること。　この混合物のデータはない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

製品/包装材料の廃棄

危険有害性をもたらす廃棄物の特性 ：
生殖毒性　刺激性　可燃性　生態毒性

廃棄物処理方法のオプション

適切な廃棄方法/残余廃棄物 ：
廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

適切な廃棄処理/汚染容器と包装 ：
汚染された包装容器は、中身を完全に空にしなければならず、適切な洗浄後、再利用することができる。　洗浄できない包装容器は、廃棄物として処理しなければならない。

注意事項 ：
認可を受けた廃棄物処理業者に引き渡すこと。　当局の規定に従って処分すること。

14 輸送上の注意

国連番号

陸上輸送 (ADR/RID)	1263
内陸水運 (ADN)	1263
海上輸送 (IMDG)	1263
航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)	1263

国連輸送名

陸上輸送 (ADR/RID)	Paint or Paint related material
内陸水運 (ADN)	Paint or Paint related material
海上輸送 (IMDG)	Paint or Paint related material
航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)	Paint or Paint related material

国連分類

陸上輸送 (ADR/RID)	3
内陸水運 (ADN)	3
海上輸送 (IMDG)	3
航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)	3

容器等級

陸上輸送 (ADR/RID)	II
内陸水運 (ADN)	II
海上輸送 (IMDG)	II
航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)	II

環境に対する有害性

陸上輸送 (ADR/RID)	非該当
内陸水運 (ADN)	非該当
海上輸送 (IMDG)	非該当

航空輸送（ICAO-TI / IATA-DGR）	非該当
MARPOL 条約73／78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送	非該当
海洋汚染物質	非該当

国内規則がある場合の規制情報

陸上輸送：　消防法、毒物及び劇物取締法、高圧ガス保安法に従う。
海上輸送：　船舶安全法、港則法に従う。
航空輸送：　航空法に従う。

15 適用法令

毒物及び劇物取締法：
本製品は毒物及び劇物取締法の毒物及び劇物には該当していない。

労働安全衛生法第五十七条 表示物質：
ブチルセロソルブ;トルエン;酢酸エチル;酢酸ブチル;メタノール;イソブタノール;

労働安全衛生法第五十七条の二 通知物質：
ブチルセロソルブ;トルエン;酢酸エチル;酢酸ブチル;メタノール;イソブタノール;

労働安全衛生法第五十七条 表示物質(令和8年以降施行分)：
該当せず

労働安全衛生法第五十七条の二 通知物質(令和8年以降施行分)：
該当せず

労働安全衛規則第577条の2第3項に基づくがん原性物質：
該当せず

労働安全衛生法　特定化学物質障害予防規則：
該当せず

労働安全衛生法　有機溶剤中毒予防規則：
本製品は第2種有機溶剤又は第2種有機溶剤等に該当する。

労働安全衛生法　がん原性に係る指針対象物質：
該当せず

労働安全衛生法　強い変異原性が認められた化学物質：
該当せず

労働安全衛生法　鉛・四アルキル鉛中毒予防規則　：
該当せず

労働安全衛生規則第577条の２第２項に基づく濃度基準：
該当せず

労働安全衛生規則第 594 条の２第１項に規定する皮膚等障害化学物質：
67-56-1、メタノール、皮膚吸収性；108-88-3、トルエン、皮膚吸収性；111-76-2、２－ブトキシエタノール、皮膚吸収性；78-83-1、イソブタノール、皮膚刺激性、眼に対する保護具の使用のみ必要；

化学物質管理促進法（PRTR）：

第一種：
管理番号300,トルエン,含有率62.40% ;管理番号594,エチレングリコールモノブチルエーテル,含有率2.00% ;

消防法：

危険物：危険物第四類 第一石油類 非水溶性 危険等級Ⅱ

化審法：

優先評価化学物質：
トルエン 3-2；酢酸エチル 2-726；ブチルセロソルブ 2-407；

水質汚濁防止法：

指定物質：141-78-6、酢酸エチル；108-88-3、トルエン；

土壌汚染対策法：

該当せず

大気汚染防止法：

揮発性有機化合物（ＶＯＣ）：111-76-2、２－ブトキシエタノール；123-86-4、酢酸ブチル；141-78-6、酢酸エチル；78-83-1、イソブタノール；
特定物質/揮発性有機化合物（ＶＯＣ）：67-56-1、メタノール；
有害大気汚染物質(優先取組）/揮発性有機化合物（ＶＯＣ）：108-88-3、トルエン；

特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律：

該当せず

危険物船舶運送及び貯蔵規則：

引火性液体類 3

航空法施行規則：

引火性液体 3

16 その他の情報

参考文献：

JIS Z 7253-2019_GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル・作業場内の表示及び安全データシート（SDS)、 JIS Z 7252-2019_GHSに基づく化学物質等の分類方法、 Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals(GHS) 6th revised edition by UNITED NATIONS、 緊急時応急措置指針「ERG 2016版」容器イエローカードへの適用、 経済産業省発行事業者向けGHS分類ガイダンス平成25年7月、 独立行政法人製品評価技術基盤機構監修のGHS分類物質一覧、 一般財団法人化学物質評価研究機構（CERI)公開の化学物質ハザードデータ集。

責任の限定について：

本記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。本製品を扱う場合は記載内容を参考にして、使用者の責任において実態に即した安全対策を講じてください。尚、本製品安全データシートは安全や品質の保証書ではありません。